

一般社団法人DO FOR FISH事業報告書(2024)

1.プロジェクト概要

タイトル	海とインターンシップに係るモデル構築
実施目的	現在、自然環境変化や漁獲量の減少、少子高齢化などに伴い、日本の海に関わる職業の方々は、担い手不足に陥っている。 若者に海に関わる職業の魅力を知ってもらう機会も乏しく、海に触れる機会が少ないのが現状である。そこで当法人は、海のインターンシップを実施し、日本の海に関わる職業と学生の接点を構築し、北海道の未来へつながる大きな波を起こしていく。

2.「海とインターンシップ」にまつわる調査

時期	2024年4月
場所	北海道及び全国
参加者	大学生200名・海洋ベンチャー企業5社・北海道企業10社
内容	当事業の目的のエビデンスとなる若者の社会課題に対する意識調査や、インターンシップの学生側・企業側・地域側のニーズや課題の調査。プログラム開発や、学生と企業のマッチング精度を高めるための調査。
結果	※詳細については、事業成果物『「海とインターンシップ」にまつわる企業インタビュー調査』及び『大学生200名の海洋分野への関心や社会課題に対する意識を調査』を参照願います。

3.調査に基づいた「海とインターンシップ」開発及び募集

時期	2024年5月～7月
場所	北海道及び全国
参加者	大学生12名(関東・関西)、北海道内5企業
内容	調査に基づいた「海とインターンシップ」プログラム開発。インターン受け入れ企業の開発。インターンシップ参加学生への告知・集客。企業と学生のマッチング。
メディア	PR TIMES、note、ETIC

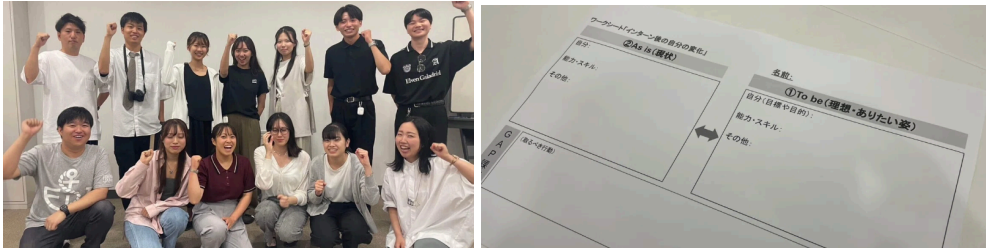
4.公式サイト制作/公開

時期	2024年7月
媒体	WEB
内容	「海とインターンシップ」公式サイト制作および公開
写真	 A banner for the 'DO FOR FISH INTERNSHIP' project. The background is a photograph of a busy fish market with many people and large stacks of fish boxes. Overlaid on the image is the text 'DO FOR FISH INTERNSHIP' in large, bold, white letters. Below this, in smaller white text, is '北海道の海で挑戦しよう' (Let's challenge the sea of Hokkaido). In the top right corner, there is a logo for '日本財団 海と日本 PROJECT' (Nippon Kaikan Kaikyo Project). On the right side, there is a vertical text label 'あいおいニッセイ同和損害保険株式会社' (Aioi Nissai Dohwa Insurance Co., Ltd.).
リンク	DO FOR FISH INTERNSHIP 北海道の海で挑戦しよう。

5.「海とインターンシップ」の実施


時期	2024年8月
場所	北海道
参加者	大学生12名(関東・関西)、北海道内5企業
プロジェクト数	6プロジェクト
内容	インターンシップの実施。各プログラムのゴールとしては、何かしらメディアリリースできる成果をアウトプットする。
保険会社	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
メディア	PR TIMES、note、STVどさんこワイド、厚真町新聞掲載

A.事前オリエンテーション研修


時期	2024年8月
場所	新千歳空港会議室
参加者	大学生12名(関東・関西)
内容	インターンシップ実施における心構えや、自身の現在地の確認、仲間意識を高めるオリエンテーション研修を実施した。
写真	
メディア	note

-プロジェクト一覧-


①【厚真町】

企業名	めぐみ水産株式会社
企業担当者名	代表取締役 佐々木俊之 様
タイトル	【海×商品開発】若者向けの商品開発。自ら企画した新商品を、道の駅のイベントで販売しよう。
概要	厚真町で愛されてきためぐみ水産。イベント出店における課題を分析し、道の駅で出品する商品を実際に関開、販売します。若者の視点を活かし、商品開關を通じて、めぐみ水産の新たな可能性を作りだそう。
タグ	商品開關・イベント
実績	新商品開關「魚籠包(ぎょうろんぽう)/たこ1本揚げ/オオズワイガニのビスク」及びイベント出店販売
写真	
メディア	PR TIMES、note、STVどさんこワイド、FMとまこまい、北海道ニュースリンクス

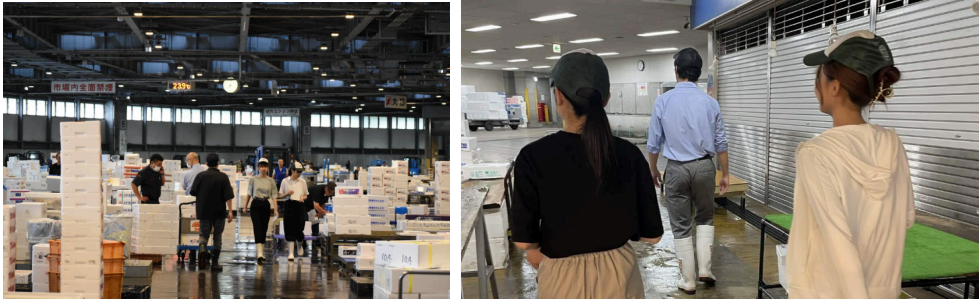
②【厚真町】

企業名	めぐみ水産株式会社
企業担当者名	代表取締役 佐々木俊之 様
タイトル	【海×地域課題】冬の漁村は稼げない。地域資源を調査・分析し、厚真町の冬に新たな可能性を提案しよう。
概要	夏は繁忙期、冬は稼ぐことが難しい。北海道の漁村全体の共通した課題です。そこで今回、厚真町のめぐみ水産を軸に、冬の漁村を盛り上げる新しい取り組みを企画しよう。
タグ	まちづくり・企画
実績	ヒアリング調査及びイベント企画
写真	 <p>The left photograph shows three people sitting around a round table in a modern, brightly lit room, possibly a cafe or meeting space. They are looking at laptops and documents. The right photograph shows three people sitting on a bench outdoors, engaged in a conversation. One person is wearing a red shirt, another a white shirt, and the third a dark shirt.</p>
メディア	PR TIMES、note、STVどさんこワイド、FMとまこまい、北海道ニュースリンクス



③【札幌市】

企業名	ラフグループ(シハチ鮮魚店)
企業担当者名	代表取締役 大坪 友樹 様
タイトル	【海×食育】子どもたちに海洋教育を届ける!札幌で新たな食育事業を立ち上げよう
概要	「日常の食卓においしい魚を。」を軸に事業展開するラフグループ(シハチ鮮魚店)。食育事業の事業化に向け、持続可能なビジネスモデルの企画・リサーチを実施し、新規事業を提案してください。
タグ	新規事業・食育
実績	ヒアリング調査及び新規事業立案
写真	
メディア	PR TIMES、note、STVどさんこワイド、ラフグループ公式サイト



④【札幌市】

企業名	丸水札幌中央水産株式会社
企業担当者名	経営企画・人事部 石原 一平 様
タイトル	【海×業務改善】安全・安心な職場づくりに向けて、若手社員向け「市場の歩き方」を作成しよう。
概要	北海道の魚が集まる札幌市中央卸売市場から、暮らしを支えるマルスイ。営業部や新入社員から、育成のニーズや業務課題を調査。心地よく若手社員が働くために「市場の歩き方」の作成にチャレンジします。
タグ	マニュアル作成・リサーチ
実績	リサーチ及びマニュアルWEBサイトの作成、運用立案
写真	
メディア	PR TIMES、note、STVどさんこワイド

⑤【標津町】

企業名	波心会
企業担当者名	代表 林 強徳 様
タイトル	【海×ゲストハウス】漁師の人材不足を解決する、独自のゲストハウス運営を企画立案しよう。
概要	漁師として魚の価値を最大限に引き出し、地域振興に努める漁師団体である波心会。漁師の人手不足に対応するため、独自のゲストハウス運営を通じて新しい働き方や関わり方を提案する企画を考えていただきます。
タグ	ゲストハウス・企画
実績	マップ作成「Where is your best place?日本地図/ゲストハウス潮目周辺マップ/波心会商品紹介ボード作成」及び波心会公式Instagram運用立案
写真	 
メディア	PR TIMES、note

⑥【標津町】

企業名	有限会社マルサフーズ
企業担当者名	代表取締役／戸田 智之 様
タイトル	【海×SNSマーケティング】地元にも愛される直売所「ホニコイ」、観光客にも愛される情報発信を企画し、実行しよう。
概要	郷土愛と品質を重視し、熟練職人の技で新鮮な魚介を提供するマルサフーズ。地場商品の開発に注力し、小売店ホニコイをオープン。標津の魅力発信のため、店舗SNS活用の企画・実行にチャレンジしよう。
タグ	PR、SNSマーケティング
実績	「海鮮スイーツファクトリーホニコイ」のInstagram運用及び告知用ポスター作成掲示依頼
写真	 
メディア	PR TIMES、note

B.修了研修

時期	2024年8月
場所	新千歳空港会議室
参加者	大学生12名(関東・関西)
内容	インターンシップ終了に伴い、修了研修を実施。各プロジェクト毎の発表と、事前オリエンテーション研修での自分の位置との比較、インターンについての情報交換の場を設定した。
写真	
メディア	SNS

6.「海とインターンシップ」成果発表会

時期	2024年11月10日
場所	EZO HUB SAPPORO(〒060-0908 北海道札幌市東区北8条東4丁目1-20 2階)
参加者	50名
写真	
内容	成果発表として、調査の発表、参加学生のプレゼンテーション、受け入れ企業の意識変容や地域の変化、「海とインターンシップ」の可能性を発信すると共に、海洋ベンチャー企業の起業に関するトークセッションを同時開催し、海のスタートアップ輩出の機会づくりを行う。
メディア	PR TIMES、note、SNS
チラシ	

7.記録ダイジェスト動画の制作/公開

時期	2025年3月
媒体	YOUTUBE
内容	「海とインターンシップ」記録ダイジェスト動画の制作および公開
写真	 A YouTube video player thumbnail with a black background. At the top left is a white circular logo with a stylized 'D'. The main text 'DO FOR FISH' is in large, bold, white capital letters. Below it, 'INTERNSHIP' is in a similar font. At the bottom left, '2024' is written in a large, white, outlined font. In the center-right, there is a small logo for '日本財団 海と日本 PROJECT' (Nippon Kaikin Project). At the bottom, there is a video player interface with a progress bar showing '0:00 / 3:48' and various control icons like play, pause, volume, and settings.
リンク	https://youtu.be/ecnT2F98tC8?si=IUSwpJ4GCoMuXYQL